

第75回火山噴火予知連絡会 全国の火山活動

(平成9年2月～5月)

1. 主な火山活動

- ・伊豆東部火山群：3月3日から、汐吹崎から城ヶ崎沖合を震源とする群発地震活動が始まり、4日には低周波地震が5回観測された。この活動に伴い、東伊豆の体積歪計に縮みの変化、大崎の傾斜計に南西上がりの変化が観測された。また、GPS、地下水位にも変化があり、水準測量の結果では伊東市周辺で約2.5cmの隆起が観測された。3月中旬以降はこれらの変化は鈍化し、今回の活動は26日頃には終息した。最大地震は4日12時51分のM5.7だった。また、伊東市鎌田の日別地震数回の最大は7日の2001回、3月3日から26日までの総回数は9334回だった。しかし、3月中旬頃から宇佐美付近の内陸部（海岸から1～3km）に深さが5kmより浅い小さな地震のかたまりが見られるなど、地震回数は群発地震前のレベルには戻っていない。
- ・秋田焼山：5月11日澄川温泉付近で斜面崩壊し、澄川・赤川で土石流が発生した。同時に斜面崩壊現場で水蒸気爆発と降灰現象が認められた。秋田地方気象台は現場近くで灰を採取し、地質調査所に分析を依頼した。また、斜面崩壊現場から約1km離れた所にある東北大学の観測所では、土石流発生以前に、地下の熱水活動に関係していると思われる震動が観測された。その後行われた機上観測によると、山頂部とその周辺の噴気活動に特に異常は認められなかった。

2. 北海道地方の火山

- ・雌阿寒岳：平成8年11月21日の小規模な噴火以降、地震や噴煙がやや多い状態が続いている。
- ・十勝岳：振幅の小さい火山性微動が月に数回観測された。4月以降地震回数がやや増加し、5月中旬から急増している。
- ・樽前山：本年1月以降地震回数が時々増加する状態が続いている（月間数回は2月182回、3月70回、4月318回、5月213回（26日まで））。
- ・有珠山：特に変化なし。
- ・北海道駒ヶ岳：平成8年3月5日の噴火以降、落ち着いた状態が続いている。
- ・渡島大島：5月14日に付近を操業中の漁船から西側山腹から噴煙または水蒸気が上がるのを目撃したとの通報があり、巡視船およびヘリコプターによる観察を行ったが、崖崩れによると思われる堆積物に覆われ、噴煙・噴気等は確認できなかった。

3. 東北地方の火山

- ・岩手山：山体直下の極浅いところを震源とする微小な地震および火山性微動が月に数回観測されている。
- ・吾妻山：2月19日に振幅の小さい火山性微動が観測された。
- ・安達太良山：4月25日の現地観測で、沼の平南部の噴気地熱地帯が拡大し、昨年9月に確認された沼の平北部での泥水の噴出が続いていることが観測された。
5月13日に振幅の小さい火山性微動が観測された。
- ・磐梯山：特に変化なし。

4. 関東・中部地方・伊豆諸島の火山

- ・那 須 岳：特に変化なし。
- ・草津白根山：5月2日に湯釜火口で火山ガスの突出、水面の盛り上がり現象が観測された。
- ・浅 間 山：地震回数がやや多く推移している。時々、短期間に集中した活動が見られた（3月29日41回、4月2日45回、5月10日49回など）。火山性微動も4月から月に数回観測されている。
- ・御 嶽 山：特に変化なし。なお、山体南東約10km付近での地震活動が続いている。
- ・富 士 山：5月27日に低周波地震が8回観測された。
- ・伊豆大島：表面現象に特に変化はないが、地震活動は5月5日から9日にかけて島東部で有感地震4回（いずれも震度1）を含む地震がまとまって発生した。地殻変動観測によると、島の膨張が引き続き観測されている。
- ・新島・神津島：今年に入り静穏な状態だったが、5月22日神津島付近でやや活発な地震活動（最大M4.7）があった。
- ・三 宅 島：地震回数や表面現象に特に変化はない。地殻変動観測によると、島の膨張が引き続き観測された。

5. 九州地方の火山

- ・九 重 山：2月4日に星生山の北西3～5km付近で、5月27日～28日には星生山の北西3～7km付近で地震が多発した（日地震回数は2月4日201回、5月27日194回、28日120回）。また、振幅の小さい火山性微動が3月に12回、4月に5回観測された。噴煙の高さは100～300mで推移し、時々400～700mに達することもある。
- 阿 蘇 山：火口底は全面湯溜りの状態が続き、噴湯現象が時々観測された。孤立型微動がやや多い状態が続いている。
- ・雲 仙 岳：落ち着いた状態が続いている。
- ・霧 島 山：特に変化なし。
- ・桜 島：全般に平穏だったが、3月から地震回数がやや多くなり、5月11日の爆発では、噴石が4合目まで飛散した（同規模の噴火は昨年12月14日以来）。

6. 南方諸島・南西諸島及び海底火山の火山

- ・諏訪之瀬島：噴火活動を継続中。3月24日と25日に火山灰を噴出し、24日には島内に少量の降灰があった。また、4月16日と17日に少量の火山灰を噴出した。
- ・福德岡ノ場：この期間、毎月、航空機により変色水域が観測された。